

長寿会新聞



発行
平群町会
長 寿 会
ふれあい
情報部

受賞相次ぐ

「活動賞」（全老連会長賞）は連合会本部に
「優良老人クラブ賞」（県老連会長賞）は竜田川ネオポリス長寿会に
「老人福祉功労者賞」（県知事賞）は辻本 達雄氏に

平群町長寿会連合会 会長 岡 嘉道

去る、9月24日県社会福祉総合センターで開催された県老連の式典で連合会本部が全老連の「活動賞」を受賞し、これで、令和2年度の長寿会関連の表彰事項はほぼ終わりました。先立つ9月10日には、奈良県文化センターに於いて、竜田川ネオポリス長寿会（会長 赤嶺勝一）が「優良老人クラブ賞」（県老連会長賞）を受賞。同じく、辻本 達雄氏（幟原長寿会会長・会計監査）が「老人福祉功労者賞」（県知事賞）を受賞されました。

今年も、全老連、県老連、県知事表彰の全ての部門で受賞し平群町長寿会連合会の名声を高めていただき有難うございました、また受賞された方々には心よりお喜びと、日頃のご活躍に感謝を申し上げます。
次に、受賞者の喜びの言葉を紹介させていただきます。

全老連「活動賞」を受賞して

長寿会連合会会長 岡 嘉道
9月24日（金）県社会福祉総合センターで開催された「奈良県老人クラブ指導者研修会」の席上、全老連の「活動賞」を受賞致しました。当日、奈良県下で当町を含めて4団体のみが受賞しました。長寿会会員一同大変名誉なことでご同慶の至りです。今回、当連合会が受賞した最大の理由は、令和元年度、みずほ教育福祉財団の支援を得て、椿台長寿会と合同で実施した高齢者向け「ふれあい食堂」（愛称、「おしゃべり食堂」）

樫原長寿会

会長 奥田 勝己
樫原地区は三郷町に接しており、信貴山系の南向き斜面は温暖で雨が少なく葡萄栽培に適しているとして約100年前より栽培されてきました。
また約50年前よりハウス栽培となり、今に至っております。村のお年寄りは高齢者といえども

食器・調理器具の調達、食材の調達、食事メニューの検討、リハール、開店準備と本当にご苦労様でした。
その後の椿台地区での「おしゃべり食堂」は、厳しい新型コロナウィルス感染防止対策を講じながら「おしゃべりサロン」として継続して開催されています。
なお、「おしゃべりサロン」として緑ヶ丘長寿会、上庄台・月見台長寿会が連合して「おしゃべりサロン」の開設を検討しています。長寿会連合会としても、裾野拡大のため支援金を出して全面的に応援していく所存です。

県知事から老人福祉
功労者賞を受賞して

会計監査 辻本 達雄

9月10日、奈良文化会館において、奈良県荒井知事から高齢者福祉に尽力した方に、老人福祉功労者賞が授与されました。当日は県下で11名の個人に贈呈され、私もその内の一人として受賞しました。これも偏に本部役員のみならず、方はじめ、長寿会連合会会員の皆様方のご協力とご支援の賜物と存じ、改めて感謝と御礼を申し上げます。

会社を定年退職になったのを機に幟原地区の自治会長に推薦いただき、その後、地区の長寿会会長に就任しました。
間もなくして本部役員にご推薦いただき、副会長・クラブ統括部長を担当しました。まず、最初に愛好クラブからの作品展示会（発表会）の再開要請に依えて、いろいろ検討のすえ高齢者でも一人で持ち運びできる「作品掲示板」を量販店で材料を調達して自宅の狭い駐車場で組み立て、作品が目立

に実施しました。毎年敬老の日には食事を開いていきましたが、今年はコロナ禍の自粛ムードの中で中止せざるを得ませんでした。話し相手になるお孫さんなど、小さい子どもさんが少なくなり、寄り集まって皆で喋るのを楽しみにされていましたが、開けなくて残念です。
コロナウィルスで特に重症化しやすいのが高齢者とされていますので、コロナ禍が早く収束し、元の生活に戻るのを願うばかりです。

つように塗装して作品展示会（発表会）の再開ができる見通しができた時の喜びは一生の思い出となりました。
（この「作品掲示板」は現在も毎年大切に活用しています。編集部）

次の仕事では、平群町長寿会連合会創立50周年を迎えるにあたって記念事業を行うことになり、準備委員長の要職を賜りました。当初は何をするべきか悩みましたが、少し前に行われた奈良県老連の50周年記念事業にヒントを得て、役員方と分担して、50年記念誌の発行、ゆめさと子供園への記念植樹、舞台発表会での女性部による自ラリフオームした衣装でのファッションショーは心身ともに10歳以上は若返り、わたくしも格好良い姿でエスコートさせていただきました。今となっては清々しい思い出として脳裏に焼き付いています。
このように歴史に残る様々な事業活動が有意義に行えたのも長寿会の皆さま方のご協力があったることと存じ、改めて厚くお礼と感謝を申し上げる次第でございます。ありがとうございます。

優良老人クラブ賞を
受賞して

受賞して

竜田川ネオポリス会長 赤嶺 勝一

竜田川ネオポリス長寿会 錦秋会は、9月24日（木）奈良県社会福祉総合センターにおいて、県老連中村会長から「優良老人クラブ」として表彰を受けました。受賞にあたりご推薦いただいた長寿会連合会 岡 会長をはじめ関係者の皆さま方に厚くお礼を申し上げます。この受賞には日頃の活動状況を認めていただいたという事です。が、歴代役員のご苦労や会員の方々の熱心な取り組みに対してのご褒美として、有難くお受けさせていただきます。
とはいえ、新年早々から現在まで「新型コロナによる自粛」のために殆ど活動中止や延期を余儀なくされ、忸怩たる思いもあります。さて、当錦秋会は会員数42名で一部斑鳩町の方にも一緒に活動していただいています。活動に際しては、全員で役割分担することとし、「運動」（いきいき体操、ウォーキング、体力測定等）、学習（映画会、行政講話、歴史講座等）、室内（裏面に続く）

甘口辛口

最近、気になる事が二つ◇先ずは「漢字」のことである。新聞・書物記事の中で、広告記事が多いこと。これは読書嫌いの風潮では止むを得ないことではあるが、気になるのは記事の中で漢字が減り、カタカナ言葉が増えていくことだ◇漢字は日本文化そのもので、日本人の心が揺れている。ただ依然として、日本語として目一杯に漢字を使用している書物はある◇この際、漢字の意義を思い起こし、新聞の活字を追いながら、正しい漢字の使い方を確認することは認知症予防

にも繋がる。漢字文化が筆筒の中で眠ることがないように折りたい。◇次は忘れがちなこと。礼儀と信頼、◇最も大切なことは人々の交流である。道路上で出会えば見知らぬ人でも頭を下げる会釈する◇まして自分に関係する人に対しては笑顔で会釈する。これが人間としての正しい礼儀・サービスで、社会活動はこの正しい礼儀・サービス（気配り）から始まる◇その積み重ねが相互の和と信頼を生み、我々の社会生活に潤いを醸すことではないか。

令和2年10月度 老人福祉センター「かしのき荘」利用表

日	曜	集会室（2階）	和室		会議室		小会議室（1）		新館・会議室	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1	木	カ ラ オ ケ	囲碁	碁			伝承交流部（手品研究）		健康麻雀	
2	金			将棋	編物		長寿会三役会	長寿会健康部	太極拳	ウクレレ
3	土								たのしいな	
5	月	樫原	囲碁	碁					扇剣の会	
6	火	椿台		将棋		若葉台健康麻雀			健康体操	
7	水		真向体操			短歌			アロハヨー	ガール
8	木	緑ヶ丘	囲碁	碁	アートフラワー		和歌朗詠英会	話	カーンスイグ	新舞踊
9	金		長寿会本部役員会	将棋	茶道					
10	土	ふれあい			健康麻雀有志				オカリナ	第九
12	月		囲碁	碁	小筆民謡	謡				健康体操
13	火	若井・越木塚・福貴		将棋	詩吟			若葉台健康麻雀	フォークダンス	
14	水				リフオーム手芸				アロハ	バソコン
15	木	カ ラ オ ケ	囲碁	碁	健康麻雀友	禅	伝承交流部（手品研究）		扇剣の会	
16	金			将棋	編物		布遊び		太極拳	ウクレレ
17	土						ふれあい情報部			
19	月	光ヶ丘	囲碁	碁			健康推進委員会		健康体操	
20	火	月見台		将棋	俳句	若葉台健康麻雀	社	折り紙	健康麻雀	
21	水				川柳			楽農	アロハ	ヨーガ
22	木	下垣内	囲碁	碁	アートフラワー		和歌朗詠英会	話		新舞踊
23	金			将棋	茶道				健康委員会	
24	土	ふれあい			健康麻雀有志				オカリナ	
26	月	吉新	囲碁	碁	小筆民謡	謡				健康体操
27	火	御陵苑		将棋	詩吟			若葉台健康麻雀	フォークダンス	
28	水	福貴畑・久安寺	真向体操		リフオーム手芸				アロハ	バソコン
29	木		囲碁	碁					カーンスイグ	吹矢
30	金	信貴畑		将棋						
31	土									

※毎日のふれあい新聞は10月29日（木）に印刷発行

※陶芸クラブは10月5日と12日（月）9：30～（ふれあい交流センター）

令和2年9月23日 現在

(表面より)
(新年会、花見会、観月会等)の各部門において「企画から実行」まで実施しています。実施内容によつては自治会や子供会の皆さん方にも呼び掛けて交流と親睦を深めています。
当錦秋会は今回で3回目の受賞となりますが、これからも引き続き「生き甲斐の場・楽しみの場」として発展したいと願っている次第です。



竜田川長寿会
萬田百合子

かしのき荘」土・平日とも
9時開館 10月1日から実施

長寿会連合会 会長 岡 嘉道
新型コロナウイルス感染症予防のために、「かしのき荘」の営業体制が変更されて、わたくしたち利用者には何かと不便と支障が多かったと思います。

そこで8月24日に役場関係者と「かしのき荘」の開館時間など、運営体制の見直しを要請していたところ、このたび、西岡福祉子ども課長から、次のとおりの回答があり、了承しましたので、お知らせします。

- ①平日は9時から15時まで開館
- ②土曜日も9時から15時まで開館
- ③運営体制は10月1日から実施
- ④各部屋の定員人数は従来どおり
- ⑤風呂は従来どおり時間内に1時間ごとに割当
- ⑥マスク着用は従来どおり
- ⑦1時間ごとの部屋の換気も従来どおり。
- ⑧入館の時の、手指の消毒、記帳も従来どおり

以上のとおりですが、お互いに「3密」(密集、密接、密閉)を避

けて、引き続き「かしのき荘」利用者から新型コロナウイルス感染者は発生しない、させないよう心がけたいものです。

お知らせ

健康部

- ◇健康ウォーク
- ・115回 10月27日(火)
- ・椿井城址 約5km
- ・プリズムへぐり 9:30
- ※飲物、手帳、マスク、雨具持参
- ※7時前降雨予報40%以上中止



緑ヶ丘長寿会
山川孝子

第114回健康ウォークに参加して
大谷古墳く紀氏神社を歩く

健康部 難波 尊志

9月22日、久しぶりの快晴の朝、爽やかな微風の中、32名の受付を行う。準備体操後、4つのグループに分かれ、見学先に向けて出発。
①大谷古墳・10時過ぎに到着、現場の状況により道路路上にて古墳の説明を受ける。古墳は直径10mの円墳、石室は羨道部の幅が1mと狭いが両袖形で測石は上に向けて僅かに内側に寄せている。石材は地元産のようだ。築造は7世紀初頭。
②姫塚古墳・三里集落の丘陵部に存在した円墳で、横穴式石室が半壊埋没し、現在その上が広場になっている。

③三里東古墳・姫塚古墳前の道を南に下り、左に開けた田畑の農道を登ると古墳の残石がみえる。こちらでも現場の状況により古墳跡を遠望しながらの説明を受ける。円墳で、直径18m、須恵器、土師器の遺物より築造は6〜7世紀と思われる。この地域は矢田丘陵から広がる扇状地で、丘陵部裾部より弥生時代以降の集落跡が発見されている。

④長屋王墓・暫し休憩後、説明を受ける。梨本南二号墳(前方後円墳、全長45m、築造期6世紀前半)の円墳部と長屋王の円墳部(15m)が重なっている。更に円墳部の外周溝の一部が現在の大井堤用水路に重なっている。長屋王は天武天皇の孫であるが、密告により天皇の命で妻子と共に自決、長屋王の変(729年)藤原氏の陰謀によるものとされている。

⑤紀氏神社(式内社明神大社)本殿は春日造りで朱塗り、屋根は銅板葺き、境内には上庄、西向、橿原三大字の氏神で二つの座小屋(正面中央の橿原だけが高床式で、左右の座小屋には高床はない)がある。
(結び) 整理体操後、全員で写真を撮り解散(12時頃)。ガイドをして頂いた、田中様、森様、竹谷様には大変お世話になりました。



椿台長寿会
高橋ひろ子

川柳クラブ

今回の題詠は「あこがれ」です

我が青春にあこがれた遙か昔の
思い出でも最早消え失せ・・・
や痴呆症で思い出せず、憧れのハ
ワイ航路なんぞを歌い出す始末。
それでも必死に憧れを川柳に詠ん
で戴きました。とてつもない憧れ
や、密かな憧れなど ご覧あれ!

惜しい負け!強い虎には憧れず

松井 友博

女子高生白バイ隊に憧れる

徳原 友子

叶うなら四十代に戻りたい

濱崎 晴美

マドンナと目が合う度に不整脈

藤井 信夫

あこがれて入った会社もう辞める

藤田 利治

まだいける玉の輿にあこがれる

宮崎多喜代

あこがれたあの娘はいくつ七十七

高橋 秀尹

車椅子雲にあこがれ空あおぐ

宮前 敏子

コロナ禍で日々安泰をあこがれる

藪内 照香

十八才藤井二冠と対局す

山田 謙造

あこがれはあの雲にのつて消えてゆく

阿部 裕子

夏祭りあこがれ剣士年をとり

難波 尊志

「憧れ」を常に抱けば呆けません

大村 三郎

※先月号の代表者名の訂正とお詫び
誤り 藤井信夫とありましたが
正しくは 濱崎 晴美 です。



竜田川長寿会
萬田百合子

俳句クラブ

九月のかしの木句会

(五十音順 循環)

息合ひし夫と唱うる盆供養

岩城 和子

本籍は父のふるさと真桑瓜

江崎 俊夫

からみ糸ほぐす如くの糸南瓜

岡本 豊子

溝萩や野壺に危険防止札

澤波百合子

面会へ日傘きりりと巻きあげて

中川 克己

清らかな流れに沿うて秋海棠

花岡 安子

炎天の山から山へ飛行雲

乾 フジ子



椿台長寿会
濱崎 晴美

短歌クラブ(五十音順 循環)

庭に出て夜空眺めて待つ流星群の
光まぶしく

左近 育子

東京の二女の家族や福岡の孫の集
いて墓参をしたし

芝田ユク子

昼下がりに非す暑さにまどろみて追
憶すれど目覚めゆく我

徳原 友子

干されたる大豆のさやのはぜる音
時おり聞こゆ新涼の庭

野木 宗信

日が沈み昼間の暑さどこえやらひ
ぐらし鳴いて心地よい風

飯田 陽子

炎天下公園草刈るシルバーの一斉
に始め一斉に休む

魚住 潤子

指宿の特攻基地の哀惜碑胸おさえ
読む十八歳の遺書

大村 三郎

川風を総身に受けて信号待ち車列
見送る無事故祈りて

岡本 類子

暑い夏ゆかた涼しく着こなして若い
二人はうちわ片手に

小東 隆子



緑ヶ丘長寿会
甘利由利子

おくやみ

令和2年8月20日から9月19日
の間に左記の会員の方がご逝去さ
れました。
生前を偲び、謹んでご冥福をお祈
り致します。

松井 輝夫様(97) 菊美台地区

西脇 雪江様(99) 上庄台地区

東野 文子様(100) 福貴畑地区

吉田 充子様(84) 下垣内地区

藤井美智子様(76) 福貴地区

増田 喬三様(89) 下垣内地区

前野 啓子様(81) 上庄台地区

岩井カヨ子様(89) 緑ヶ丘地区

長寿会連合会一同